

11/12 日

10:00-17:00

間口4.4m 奥行14mで、くつろぎの空間を実現

耐震構法 SE 構法 で建てる 重量木骨の家

in 山科区安朱

外観イメージ



< 建築 DATA > SE 構法 2 階建て

敷地面積: 102.62 m² (31.04 坪) 延床面積: 107.63 m² (32.55 坪)
敷地間口: 約 5m 建物間口: 約 4.4m
敷地奥行: 約 20m 建物奥行: 約 14m

9月に構造見学会を開催し、ご好評を頂いた現場がこのたび完成致しました。構造見学会にお越し頂いた方には仕上がりをご確認頂け、今回初めてお越し頂く方には SE 構法ならではのプランをご堪能頂けることと思います。

光と風を採り入れる為に、表側と裏側で間口の幅を変えて窓を設け、採光の工夫をしています。敷地の有効活用と、建物の耐震や耐久性を両立させたいというご要望に最適な SE 構法を採用し、2階部分を前に 1.2m 持ち出したことで、その下にガレージスペースを確保できました。

京都の街中暮らしのヒントがたくさん詰まった見学会です。是非この機会にお越し下さいませ。



- ・ JR 東海道本線「山科」駅、京阪電鉄京津線「京阪山科」駅より徒歩 4 分
- ・ 市営地下鉄東西線「山科」駅 5 番出口より、徒歩 3 分。
- ・ お車でのお越しのお客様は、お近くのコインパーキング P をご利用ください。

LINE@ はじめました!

友だち募集中!
イベントの案内や
各種情報をお届けします!



重量木骨の家 (SE 構法) とは、「優れた耐震性能」と「自由な空間設計」の両方を兼ね備えた、最先端の木構造です



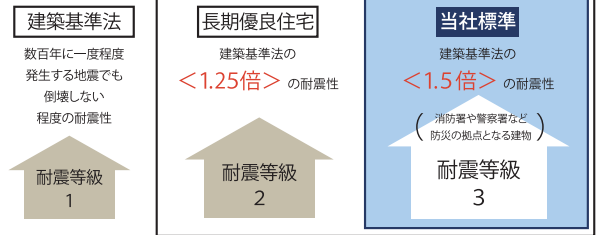
SE 構法独自の金物とボルトの使用により、従来のほぞ接合よりも断面欠損を減らし、柱と梁を堅牢に接合します。

SE 構法は大規模木造建築物をルーツとし、大地震をも想定した構造計算を行うことで、数値に裏付けられた鉄骨に負けない強靱な木の家を可能にします。同時に、この屈強な構造躯体が今までの木造住宅では困難であった「自由度の高い開放的な空間」を安全に実現します。

「重量木骨の家」と呼べるのは、SE 構法を扱う会社の中でも、より高い施工技術と実績のある会社に限られています。

耐震構法 SE 構法

家づくりで押さえておきたい「耐震等級」



耐震等級は、地震に対する構造体の倒壊、崩壊等のしにくさを表示します。家族・生命・財産・思い出、あなたの大切なものを守るために、デザオ建設では、「耐震等級 3」の住まいをご提供致します。

「京都に生き続ける住まい」をつくる

1965年の創業以来、デザオ建設はここ京都で注文住宅をはじめ、さまざまな建物づくりに携わってきました。住まい手の想いと価値観に誠実に向き合い、地元の匠を束ね、地域の気候風土に合った心地よい住環境を丁寧に心を込めてつくり続けてきました。時代がどんなに移っても、変わらないものは必ずあります。

私たちは常に技術や素材、意識、創意工夫を進化させながらも、変わらないもの、次代に残すべきものを見据えた住まいづくりを行っています。住まい手の「想い」を大切に、「京都に生き続ける住まい」をつくり続けることこそが、この地で注文住宅に携わるデザオ建設の責任であると考えています。

「お客様の想いを引き出す」

百の家族があれば、百の暮らしがあります。理想のカたちへと導くためには、家族の日常や価値観などをしっかりとリサーチし、さらには未来図を予測することがとても重要になります。私たちにできることは、漠然とした想いや暮らしのあり方を家族の一人ひとりから詳細に拾い集めること

と、住まい手と同じ目線で将来の暮らしを描き、カタチづくっていくこと。さらに資金計画も含め、住まいづくりのスタートからゴールまでサポートしていくことで理想の住まいづくりをお手伝い致します。

[見学会のお問い合わせは、こちらから]



株式会社デザオ建設



0120-012-463

営業時間/10:00~18:00 担当/日ノ下(ひのした)



デザオ建設

検索

http://www.dezao.com